



モズ（百舌）

（2005年6月10日撮影）

はる 春が近くなると、木きの枝えだや電線でんせんなど、見通しみとおの良よ
いとこなろにとまって、長ながい尻尾しっぽをクルクル回まわすよう
に動かうごしている姿すがたを見かみけるようになります。

おお 大きさはハトちいよりも小ちいさいくらい。

くちばしかたちの形かたちが鋭すどく曲まがっていて、まるでタカ
やワシようすのようすです。その様子にくしよくのとおり肉食ことりで、小鳥
やトカゲむし、虫たなどを食すどべます。そして、エサすどを鋭すどい
木きの枝えだに刺さす「はやにえ」ゆうめいが有名ゆうめいです。

かんじ 漢字かんじで「100したの舌か」と書かくのは、100しゅるい種類しゅるいと
まではいきませんが、たしゅるいくさんとりの種な類ごえの鳥ごえの鳴なき声な
に似にた声こえで鳴なくところしゅるいから（まるで100とり種類しゅるいの鳥とり
の舌したを持もっているみたい、といしゅるいうところとりから）つき
ました。

○よく会える時期：3月下旬から10月下旬ごろ

○よく会える場所：やすらぎの森、芳の平など